



KONICA MINOLTA

vol.92 導入事例  
プロダクションプリント

# Case

- ・インテリジェントクオリティオプティマイザー [IQ-501]
- ・デジタル印刷システム [AccurioPress 6136] ×2台



## 印刷品質の安定、生産時の補正の自動化で、 生産量の10%増加に貢献

自動品質最適化ユニットが、オンデマンド印刷のクオリティをワンランクアップ



株式会社クイックス様

印刷をはじめ、高品質で付加価値の高いサービスを提供する株式会社クイックス様。印刷関連ではテキスト教材や製品マニュアルの印刷業務をメイン商品としています。このほど、主力として使っていたモノクロオンデマンド印刷機2台のサポート終了のため、計4台のモノクロオンデマンド印刷機にリプレイス。その内の2台が、自動品質最適化ユニット [IQ-501] を搭載したコニカミノルタの AccurioPress 6136 でした。その性能をフルに活かし、表裏見当調整の省力化、印刷品質の安定性向上、業務の効率化に貢献、リプレイス半年でオンデマンド印刷の生産量10%アップを実現しています。

### 課題

- ・表裏の見当ズレによるインデックスのガタツキが気になる
- ・印刷機が倍になったので、表裏見当調整の手間が大変
- ・印刷時は、機械に付きっきりで監視する必要がある

### 解決

- ✓ 表裏の見当ズレをリアルタイムで監視、生産時に自動補正
- ✓ 自動調整で、台数が増えても表裏見当調整の手間を削減
- ✓ 1ボタンで印刷前調整が完了、印刷品質の安定性も向上

Giving Shape to Ideas

## オンデマンド印刷で テキスト教材と製品マニュアルを印刷

愛知県刈谷市で70年以上の歴史を持つ印刷会社クイックス様。「お客様に選ばれるクイックスであり続ける」を合言葉に、高品質で付加価値の高い製品やサービスを追求されています。「印刷関連では、テキスト教材や製品マニュアルの印刷が多いですね」。お答えいただいたのは代表取締役社長の岡本 泰様。学習塾や予備校などで使うテキスト教材や電化製品などの取扱説明書など、ドキュメント中心の印刷業務をメインとされており、活用しているのはモノクロのオンデマンド印刷機。「コニカミノルタのオンデマンド機は、故障が少なく安定している。稼働率が良いという認識です」。これまでも2台を導入いただいております、高い評価をいただいております。

## コニカミノルタのプリンター2台を含む4台を導入

「おかげさまでオンデマンド印刷事業は、順調に伸びています」（岡本様）。近年、印刷不況が叫ばれる中、主力であるテキスト教材の印刷、マニュアルの印刷は、前年比約6%の伸びを示しています。その理由の一つに、印刷だけでなくデータ管理や製造手配、出荷作業などをセットにして、お客様の業務代行をサービスにしている点が挙げられます。「お客様としては余計な手間がいらないので、オーダーは多いです。小ロット多品種のオンデマンド印刷物は、こうした管理業務の代行に結びつけやすいですね」（岡本様）とのこと。

昨年、これらの印刷を担っていたオンデマンド印刷機のサポート期間が終了しました。「300枚機×1台、150枚機×2台のオンデマンド印刷機でまかなっていたのですが、その入れ替えとして136枚機×4台にしました」（岡本様）。対応の柔軟性やリスク



代表取締役社長 岡本 泰様

の分散等を考慮し、コニカミノルタのAccurioPress 6136を2台、他社機を2台導入。これまでのテキスト教材印刷、マニュアル印刷の仕事をそのまま引き継ぐことになりました。

## 【IQ-501】が標準装備の AccurioPress 6136を採用

「製品マニュアルでは、冊子の端にインデックスを印刷することが多いのですが、表裏の見当ズレによりガタツキが出るのが気になっていました」とおっしゃるのは生産本部 部長の佐藤



執行役員 生産本部 部長 佐藤 哲郎様

哲郎様。オンデマンド印刷では、枚数を重ねたときの表裏の見当ズレが課題となります。さらにこれまでの3台から4台体制になると、表裏見当調整に対応する手間や時間も多

くなります。この課題に 대응するため、コニカミノルタが入れ替え時にご提案したのが、自動品質最適化ユニット【IQ-501】が標準装備された AccurioPress 6136 でした。インテリジェントクオリティオブティマイザー【IQ-501】は、表裏用の2つのスキャナーが、見当ズレをリアルタイムで監視し、印刷中に自動的に補正を行います。デモなどで実際にその効果を体験後、導入を決めていただきました。

## 導入後、半年で生産量が10%アップ

「オンデマンド印刷機を入れ替えて約半年ですが、生産量は約10%向上しました」（佐藤様）。新しい印刷機に入れ替わり、



2台体制でフル稼働を続ける AccurioPress 6136

ダウンタイムも短く、ジョブチェンジもスムーズになり、生産量も大きくアップしました。「コニカミノルタのマシンと、他メーカーさんのマシンは、明確に使い分けをしているわけではありません」（佐藤様）。それぞれの機械の特性を見ながらオペレーターの判断で使い分けしているとのこと。

「ただ安定稼働が早かったのは、コニカミノルタのマシンでしたね」（佐藤様）。そこには【IQ-501】の効果でほぼ表裏の見当ズレがなく、安定性が高いということが挙げられました。「コニカミノルタのプリンター2台については、現在ほぼフル回転、おかげさまで機械を休ませることなくずっと稼働できています」（佐藤様）とおっしゃいます。

## 【IQ-501】の効果で品質がワンランクアップ

実際に現場で印刷機をオペレーションしているスタッフに【IQ-501】の効果や使い勝手をお伺いしました。

## クイックス様の [IQ-501] 導入効果

### IQ-501 導入

- 表裏見当調整の省力化
- 印刷品質の安定性向上
- 業務の効率化

導入後  
半年で



生産量

10%  
UP

「[IQ-501] は、一度で補正できるのが、すごいですね」とは生産部 製造課 山小瀬富敏様。これまではズレがあると、0.1mm 単位で数字を入れて調整をしていたとのこと。

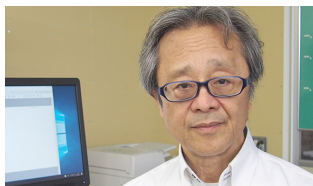
同じく生産部 印刷事業課 松島 靖様からも、「朝、サンプルを出してみても表裏の見当ズレがあると、その調整が大変でした。今は電源を入れたらすぐに印刷が開始できます。この違いは大きいです」。

また、リアルタイム監視・補正機能についても、「これまで、オンデマンド印刷で若干のズレが出るのはしょうがないと諦めていた部分もあったのですが……」（山小瀬様）。[IQ-501] ならズレが出てそれをリアルタイムで自動的に補正します。「小口のインデックスの微妙なズレが気になる印刷物も、安心して印刷できるようになりました」。

現場では、印刷機はなるべく少人数で 100% に近い状態で稼働させるというのが理想です。「[IQ-501] のおかげで、ずっと監視している必要がなくなり、また品質が安定して



生産部 製造課 山小瀬富敏様



生産部 印刷事業課 松島 靖様



生産部 印刷事業課 榊原安高様

いるので、次から次へと仕事をやっていけるようになりました」（山小瀬様）。生産部 印刷事業課の榊原安高様からは「私は違うセクションから移ってきたばかりですが、付きっきりの必要がないのはありがたいですね」とのことです。「品質がワンランク上がって、印刷物をお客様に自信をもって提供できるようになりました」とは生産部の皆様共通のご意見です。

### 印刷機の速さと安定度、サポート体制の充実に納得

「コニカミノルタのオンデマンド印刷機のメリットは、まず、ドキュメントの正確性ですね」（佐藤様）。マニュアルやテキスト教材など、文字が重要な印刷物ではとても信頼性が高いとのこと。「さらに A3、B4 の出力スピードはコニカミノルタが断然早い、2 面付けするようなものは優先して使用しています」（佐藤様）。「スピードという点では、合紙を挟んでもスピードが落ちないというのも大きな特長ですね」（山小瀬様）。テキスト教材のように章立てが多い印刷物は、合紙を挟むことが多くなります。そういう印刷物には AccurioPress 6136 を使用すること。「サポートもスピーディーで安心できますね。電話しても、すぐにサービスマンが到着して、スピーディーにメンテナンスをしてくれます」（佐藤様）。以前のオンデマンド印刷機はメーカーのメンテナンスが常駐していましたが、AccurioPress 6136 は操作が簡単で、トラブル時にはすぐに駆けつけてくれるので不都合はないとのことでした。

### 今後の展開

#### オンデマンド印刷機をいかに有効活用できるか

新たに導入したオンデマンド印刷機 4 台が順調に稼働しているクイックス様。今後について佐藤様にお尋ねしました。「テキスト教材は、リピート、リピートで回していく仕事が多いので、いかに効率よくプリンターを有効活用できるかが重要になってきます。AccurioPress 6136 の安定性はすでに保証済みな

ので、これを全体の中でどう使いこなしていくかですね」。[IQ-501] が実現する高い印刷品質をベースに、4 台の印刷機をどう組み合わせ活用するかが重要とのことでした。

#### 印刷会社から情報デザイン企業へ

また岡本社長からも、さらに大きな視点でビジネスビジョンを語っていただきました。現在クイックス様は、印刷だけでなく、

さまざまな分野に進出しています。「印刷会社からコンテンツ制作会社へ。印刷や紙に固執することなく、幅広くデータを扱う企業へと当社は転身を始めています。もちろん、紙を否定するのではなく、メディアの一つとしてこれからも育てていくつも

りです。その中で、オンデマンド印刷は重要な役目を担っています」。大きな転機を迎えたクイックス様のビジネスの中で、AccurioPressと[IQ-501]は、優れた印刷品質と高い安定性で、これからもオンデマンド印刷業務を支えています。

### コニカミノルタの

インテリジェントクオリティオブティマイザー [IQ-501]

### 満足ポイント

- ・作業の自動化、ダウンタイム減少による生産性の向上
- ・表裏調整のスキルレス化で、オペレーターの負担を軽減
- ・印刷品質の安定性向上による印刷機の効率活用

## 印刷現場の生産性向上を支援する自動品質最適化ユニット

インテリジェントクオリティオブティマイザー

# IQ-501

濃度や色管理、表裏見当調整の自動化を実現。調整時間を大幅に短縮し生産時間を拡大。印刷中の常時監視 / 調整で安定した高品質の印刷物を提供します。

- 表裏見当や色調整などの自動調整機能を搭載
- プリンタープロファイル自動作成や色検証の機能を搭載<sup>※</sup>
- リアルタイム色・表裏見当の自動補正機能を搭載
- インライン検品とオートページ・リカバリー機能を搭載<sup>※</sup>
- 自動画質診断・調整機能を搭載

※別途オプションが必要です。

### お客様プロフィール

名称: 株式会社クイックス

住所: 愛知県刈谷市幸町二丁目2番

創業: 1947年2月

従業員数: 214名(2019年3月現在)

事業内容: 企画・編集、マニュアル制作、システム・プログラム開発、データ処理・加工  
マルチメディア制作 (Web・CD-ROM)、書籍印刷一般

URL: <https://www.kwix.co.jp>



1947年の創業以来、印刷分野で高品質で付加価値の高い製品やサービスを追求するとともに、システム開発、マニュアルライティング、販促企画提案、物流サービスなどにも業務を拡大してきた。伝統の中で培ってきた技術とノウハウを活かしながら現状の改革にチャレンジし、「印刷業」から「情報デザイン業」へと進化し続ける。また、Webやスマートフォンなどデジタル媒体へコンテンツ管理・供給する機能の強化へスピードを上げて取り組み、双方向情報伝達技術（コミュニケーションテクノロジー）で競争力を高め、お客さまのビジネスの発展に貢献する。

記載されている情報は取材時のものであり、閲覧時には変更されている可能性があることをご承知ください。(取材時: 2019年7月) © 2019 KONICA MINOLTA JAPAN, INC.

お問い合わせは下記まで



KONICA MINOLTA

コニカミノルタ ジャパン株式会社